

# 由良川における河川整備の進捗状況

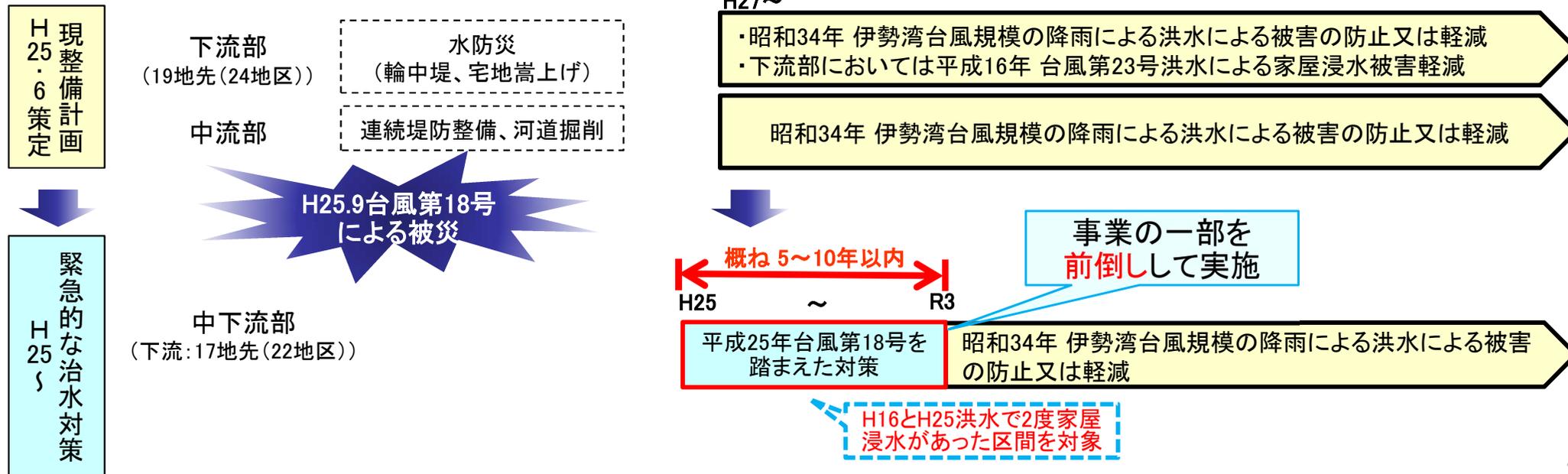
---

令和4年12月21日

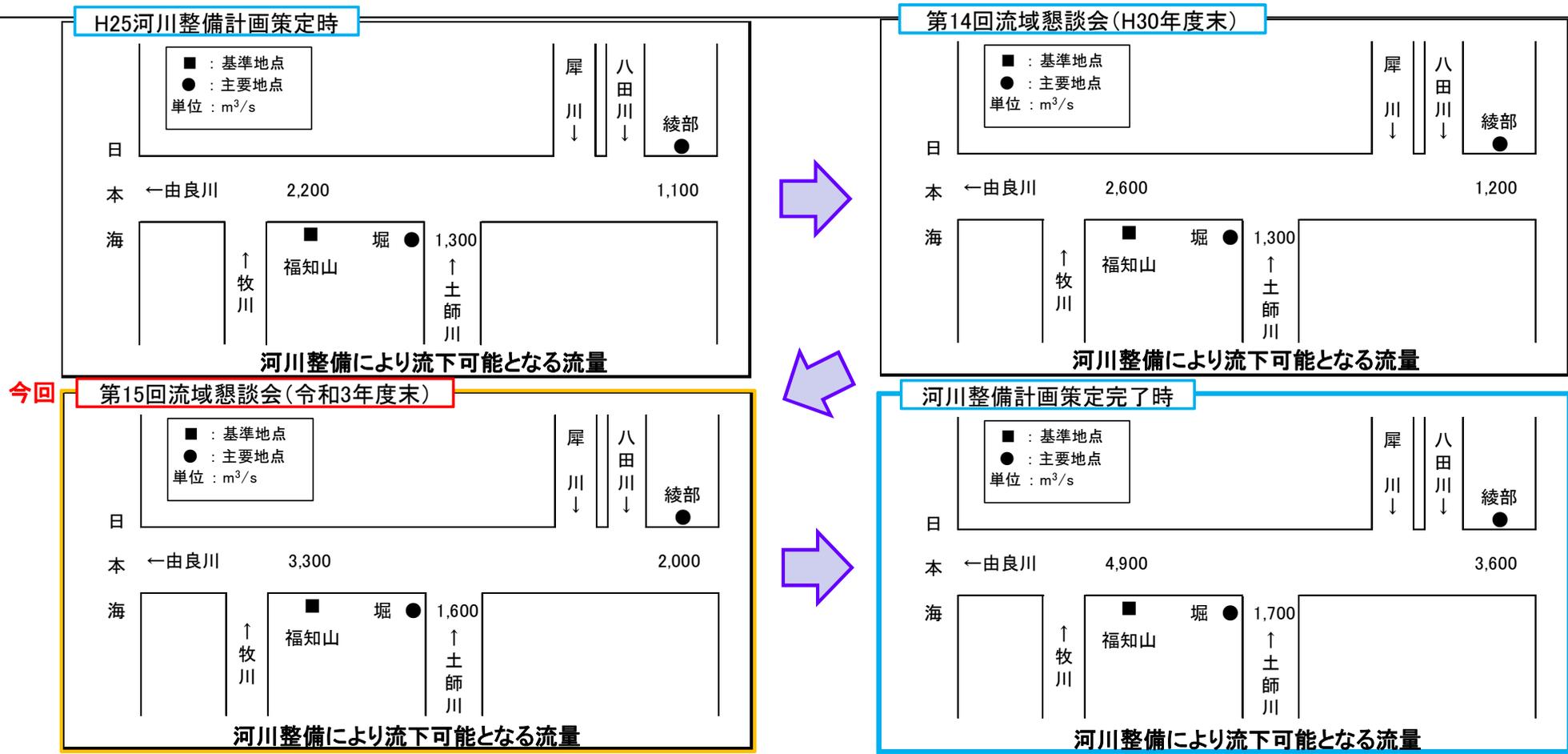
国土交通省 近畿地方整備局  
福知山河川国道事務所

- 平成16年 台風第23号による被害状況等を踏まえ、由良川の更なる治水安全度向上を目指し、**概ね30年間の整備内容**を定め、**平成25年6月に現行の河川整備計画を策定**。
- 現行河川整備計画の策定直後の平成25年 台風第18号による被害を受けて、それを契機に、平成16年 台風第23号及び平成25年 台風第18号の洪水で2度浸水被害を受けた区間を「**緊急的な治水対策**」として、河川整備計画の治水対策の一部を大幅に前倒しして、**概ね10年間で実施**し、R4年3月に完了した。
- 今後は、残りの河川整備計画の整備内容(由良・石浦地区、高畑地区、並松地区 堤防整備、中流部 河道掘削、岩沢堤 堤防強化、栗村井堰改築)を推進する。

## 河川整備計画と緊急的な治水対策の経緯



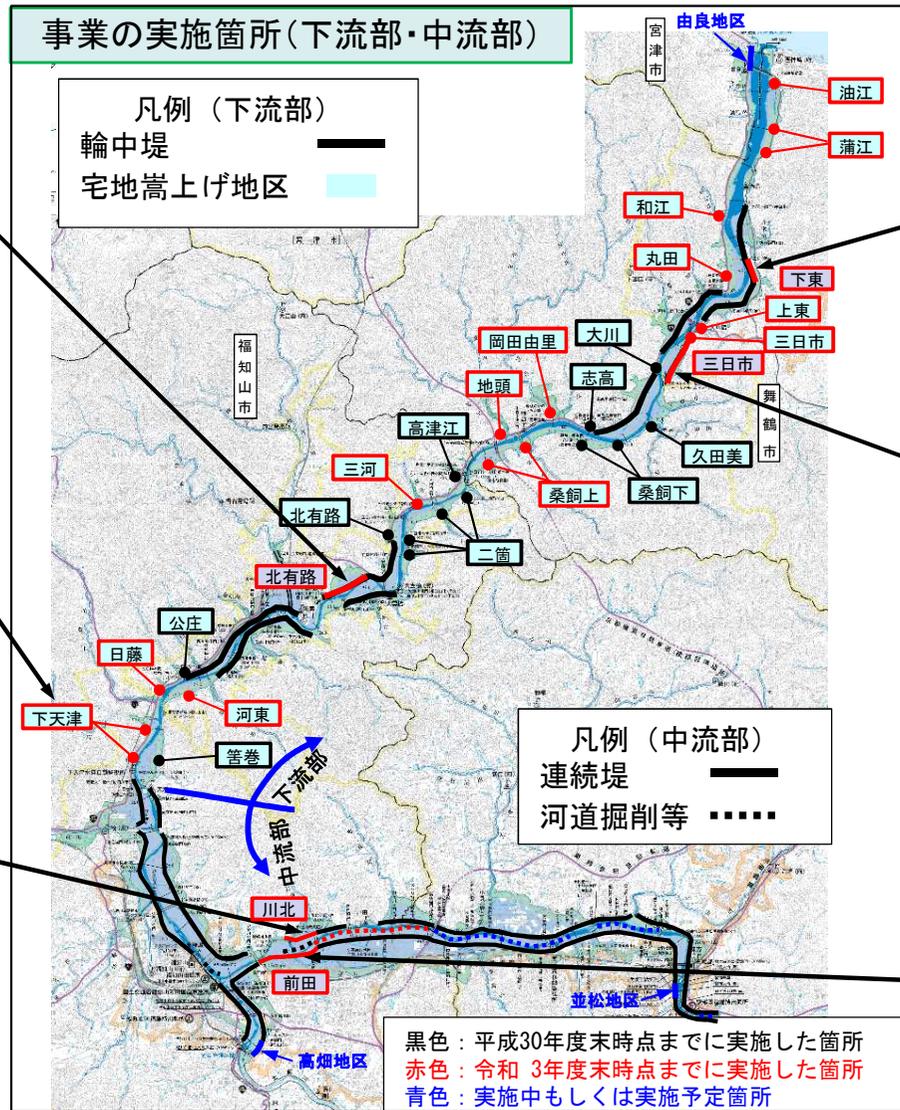
- H25 河川整備計画策定時の流下能力は $2,200\text{m}^3/\text{s}$ (福知山地点)で、緊急水防災対策事業等の治水対策実施後の第14回流域懇談会(H30年度末時点)では、流下能力は $2,600\text{m}^3/\text{s}$ (福知山地点)に向上した。
- 緊急的な治水対策が完了した第15回流域懇談会(令和3年度末時点(今回))では、流下能力が更に向上し、 $3,300\text{m}^3/\text{s}$ (福知山地点)となった。
- 引き続き、整備計画目標流量の $4,900\text{m}^3/\text{s}$ (福知山地点)を目指し整備を推進する。



# 4.1.1 洪水対策 ① 下流部の水防災対策

指標番号治水01、治水02、治水07、治水08

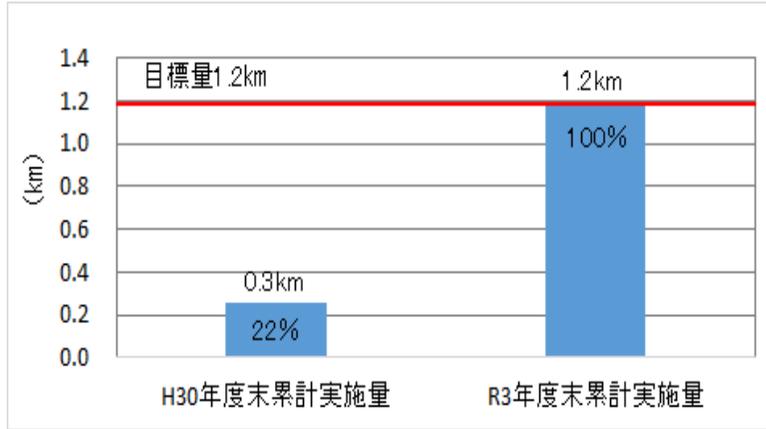
- 平成25年9月台風第18号で大きな被害が発生したことを受け、「緊急的な治水対策」として下流部の輪中堤、宅地嵩上げ、中流部での連続堤整備、河道掘削等を実施し、河川整備計画の治水対策の一部を大幅に前倒しして、概ね10年で実施し、令和4年3月に完了しました。
- 下流部では、輪中堤が令和2年5月に完了し、宅地嵩上げは令和2年3月に対象となる全ての地権者と国との補償契約が完了しました。中流部では、連続堤が令和4年3月に完了しました。



# 4.1.1 洪水対策 ①下流部の水防災対策

輪中堤整備(下東地区)  
指標番号治水01

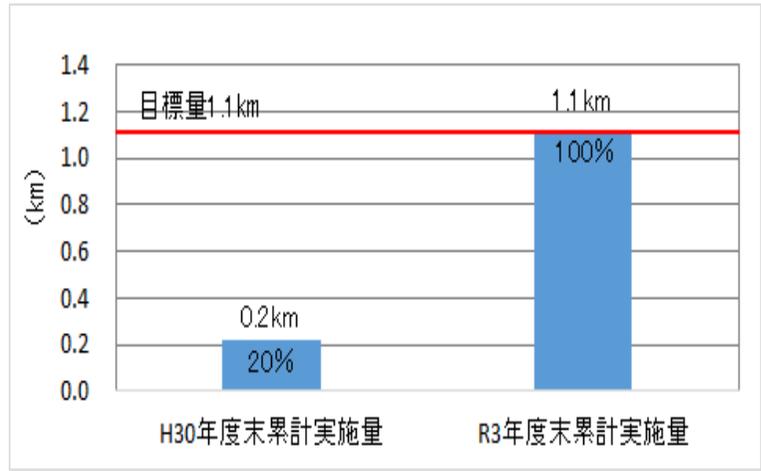
- 下東地区では「緊急的な治水対策」として輪中堤の整備を実施。
- 輪中堤整備の目標量は約1.2kmで、令和元年度末（R2年3月）に完了。



# 4.1.1 洪水対策 ①下流部の水防災対策 輪中堤整備(三日市地区)

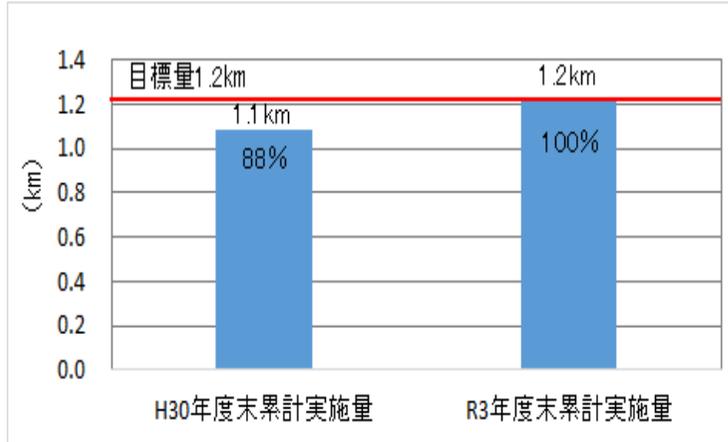
みっかいち  
指標番号治水01

- 三日市地区では「緊急的な治水対策」として輪中堤の整備を実施。
- 輪中堤整備の目標量は約1.1kmで、令和2年度の出水期まで（R2年5月）に完了。

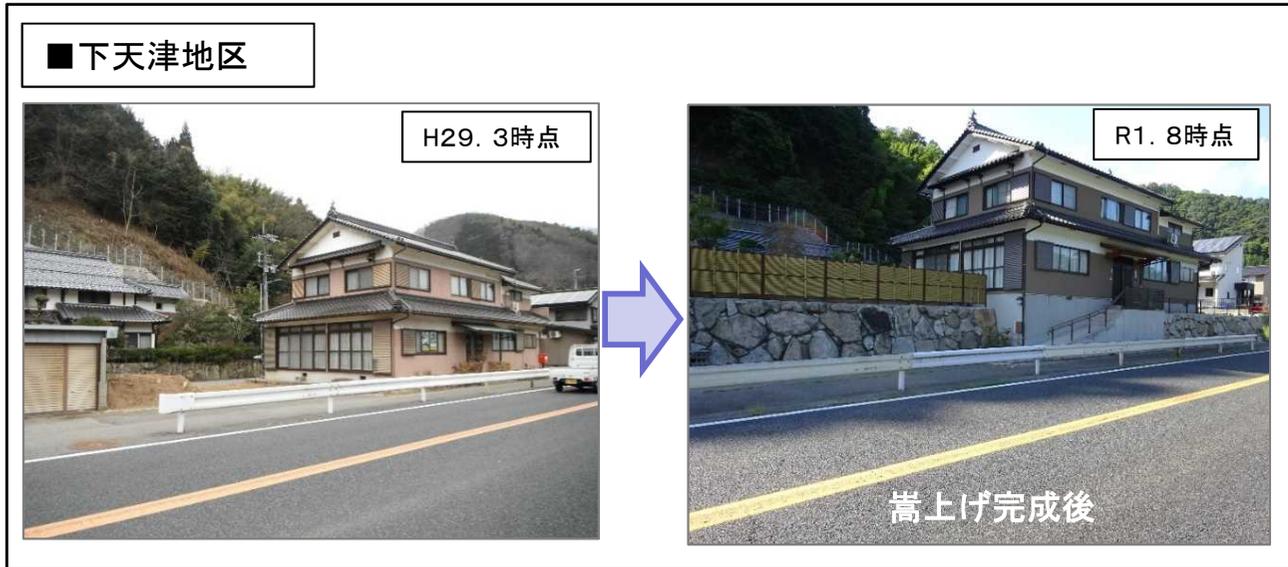
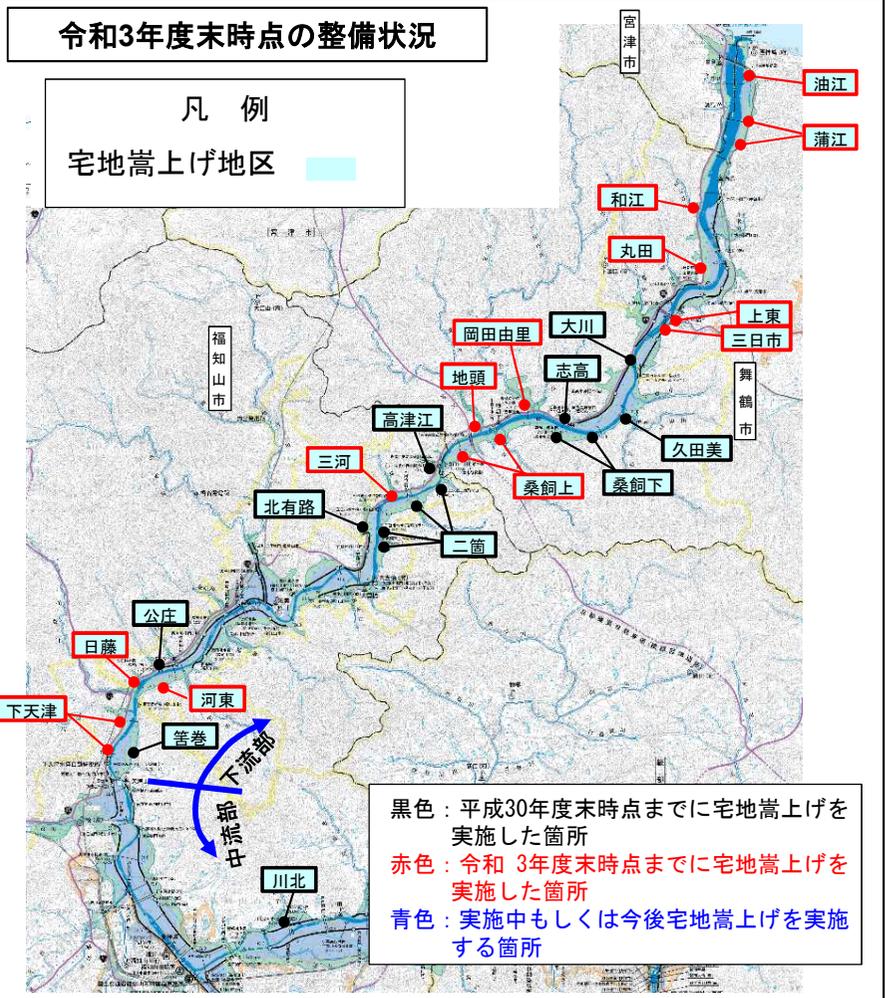
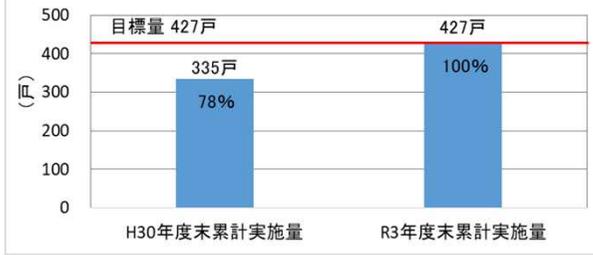


# 4.1.1 洪水対策 ①下流部の水防災対策 きたありじ 輪中堤整備(北有路地区) 指標番号治水01

- 北有路地区では「緊急的な治水対策」として輪中堤の整備を実施。
- 輪中堤整備の目標量は約1.2kmで、令和2年度の出水期まで（R2年5月）に完了。



○「緊急的な治水対策」等で宅地嵩上げの整備を実施。宅地嵩上げ整備の目標量は427戸（福知山市域149戸、舞鶴市域278戸）で、令和元年度に完了。



# 4.1.1 洪水対策 ①下流部の水防災対策

## 河道掘削・樹木伐採

指標番号治水05、06

○中流部の堤防整備や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い、下流部で水位上昇が生じ、浸水被害が増大することへの対策として、掘削・樹木伐採を実施。

○令和3年度末までの実施量は、河道掘削 約32万m<sup>3</sup>、樹木伐採 約65万m<sup>2</sup>。

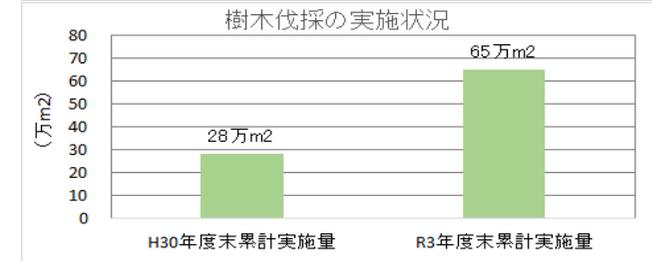
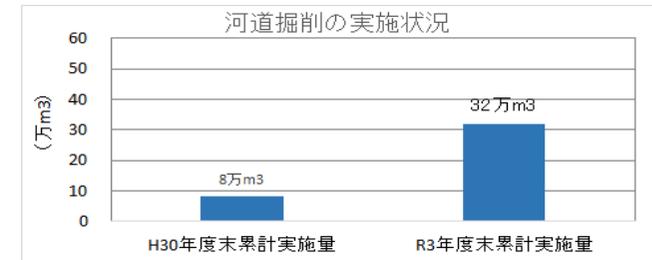
志高地区

R2年7月時点

R4年3月 河道掘削済み

↑  
由良川

↑  
由良川



千原地区

R2年6月時点

R3年3月 河道掘削済み

↑  
由良川

↑  
由良川

桑飼上地区

R2年8月時点

R2年12月 樹木伐採済み

↑  
由良川

↑  
由良川

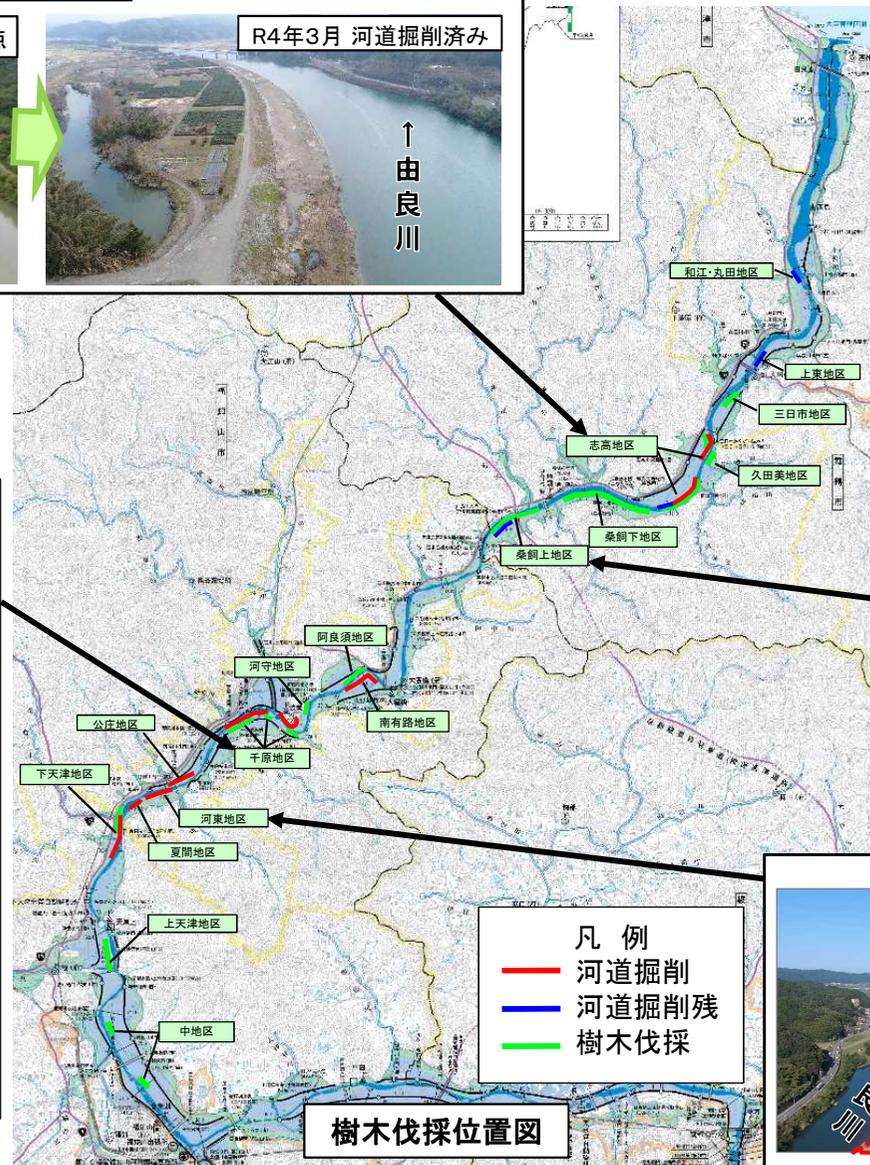
河東地区

R2年7月時点

R3年3月 河道掘削済み

↑  
由良川

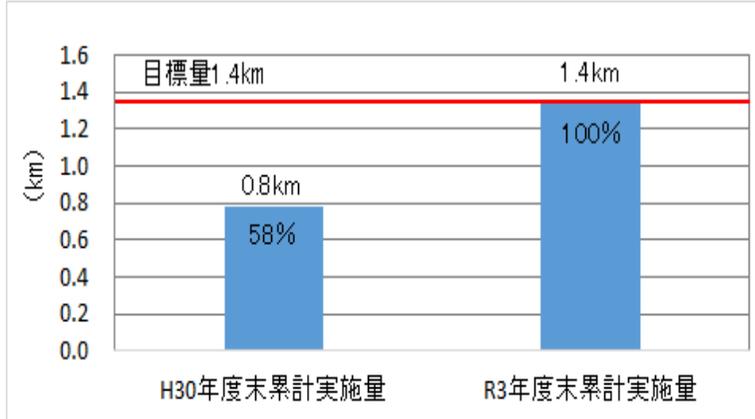
↑  
由良川



凡例  
— 河道掘削  
— 河道掘削残  
— 樹木伐採

樹木伐採位置図

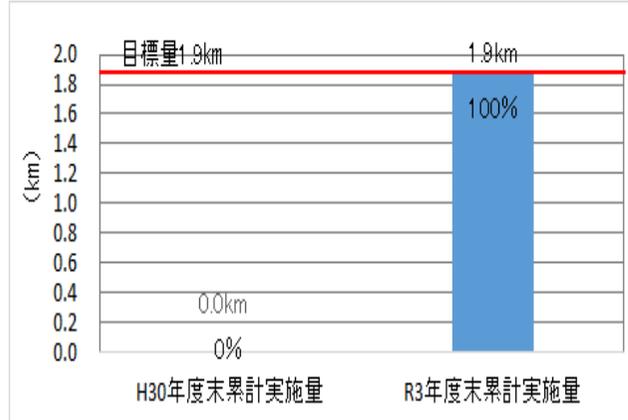
- 川北地区では「緊急的な治水対策」として連続堤の整備を実施。
- 連続堤整備の目標量は約1.4kmで、令和2年度の出水期まで（R2年5月）に完成。



平成25年台風18号時の浸水状況

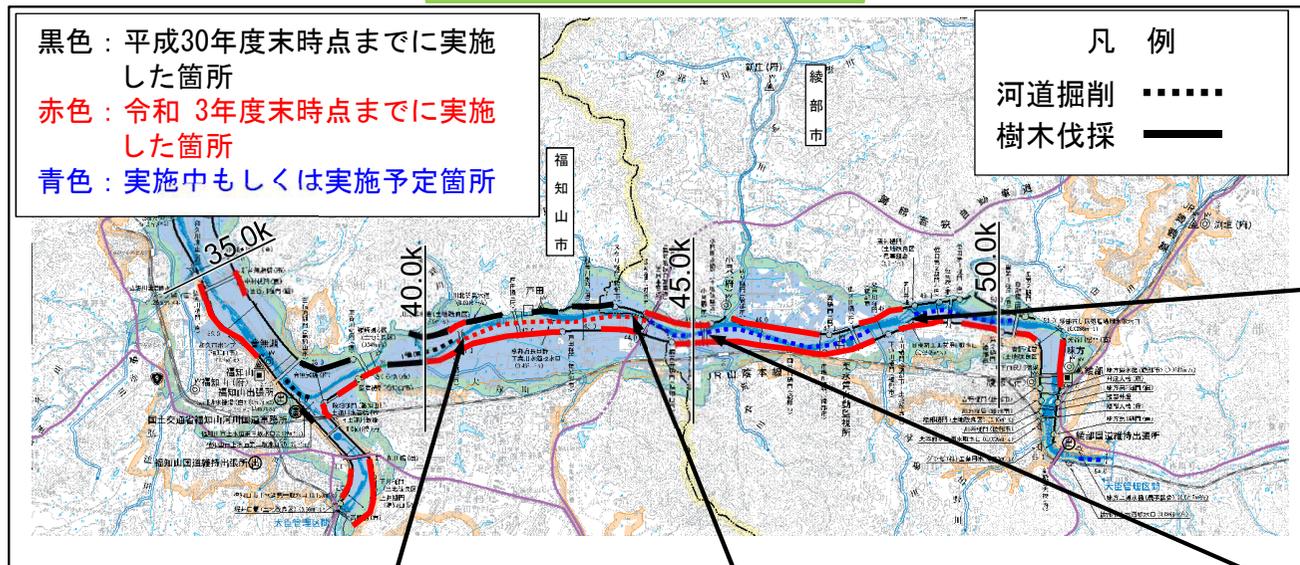


- 前田地区では「緊急的な治水対策」としてHWL堤の整備を実施。
- HWL堤整備の目標量は約1.9kmで、令和3年度末（R4年3月）に完成。



- 中流部の水位低下のために、さくら橋（39k下流）～舞鶴自動車道由良川橋（44k上流）の河道掘削、新音無瀬橋（35k上流）～舞鶴自動車道由良川橋（44k上流）に樹木伐採を実施。令和4年3月に完了。
- 河道掘削にあたっては、水際環境の再生や自然植生の保全など河川環境に配慮して実施。令和元年度以降は「由良川の環境に配慮した河道掘削検討WG」で検討されたワンドや水制を配置。

河道掘削、樹木伐採位置図



大島町地区



川北地区



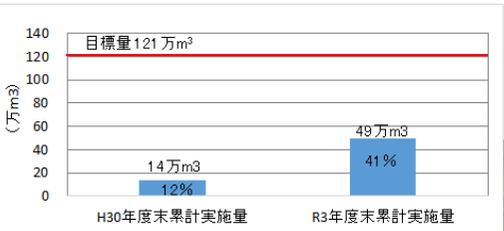
戸田地区



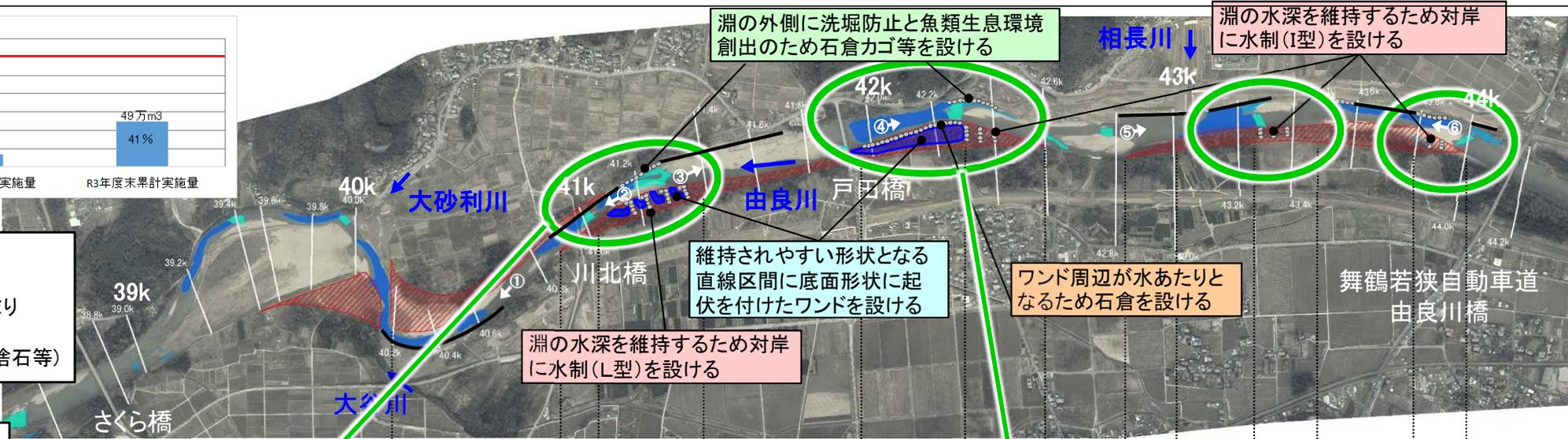
高津町地区



- 当該区間における河道掘削の目標量は約121万m<sup>3</sup>で、令和3年度末までに約49万m<sup>3</sup>の河道掘削を実施済み。
- 環境に配慮して河道掘削・樹木伐採を実施した40.2k～44.0k間について、モニタリングを実施中。



- 現況
- 早瀬
  - 淵
  - ワンド・たまり
  - 既設護岸 (ブロック、捨石等)
- 計画
- ワンド
  - 石倉・水制
  - 掘削範囲



戸田地区



戸田地区





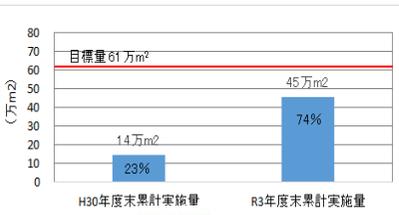
興地区



興地区



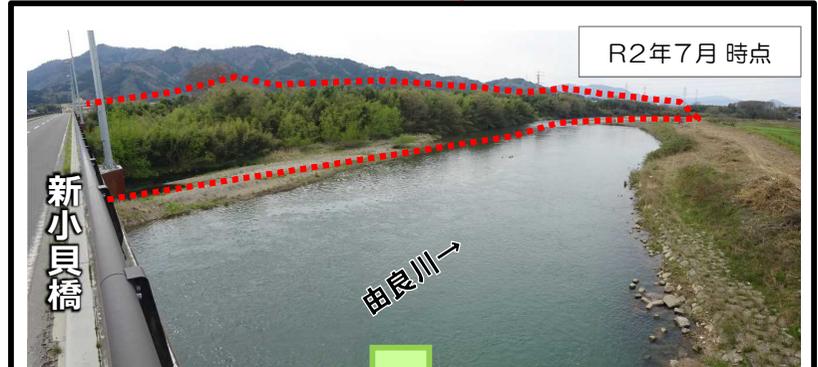
- 当該区間における樹木伐採の目標量は約61万m<sup>2</sup>で、令和3年度末までに約45万m<sup>2</sup>の樹木伐採を実施済み。
- 環境に配慮して河道掘削・樹木伐採を実施した40.2k～44.0k間について、モニタリングを実施中。



戸田地区

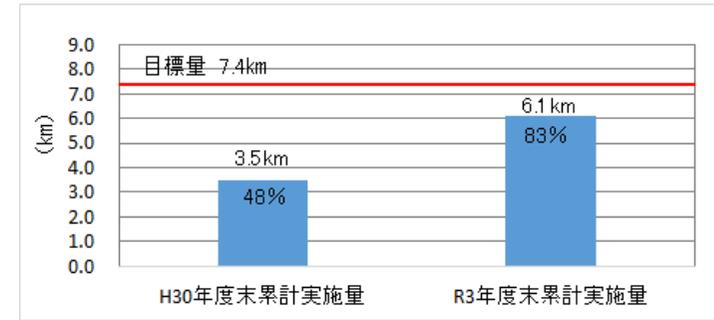
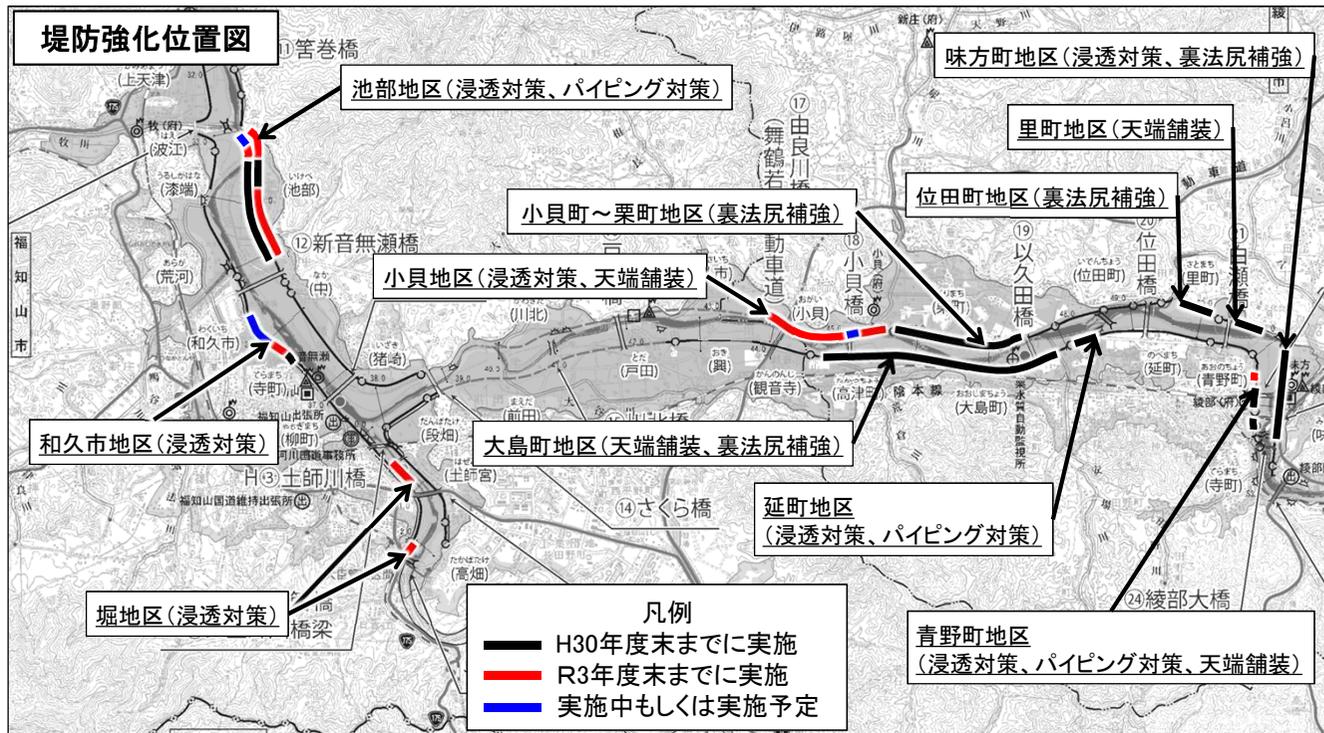
高津町地区

大島町地区

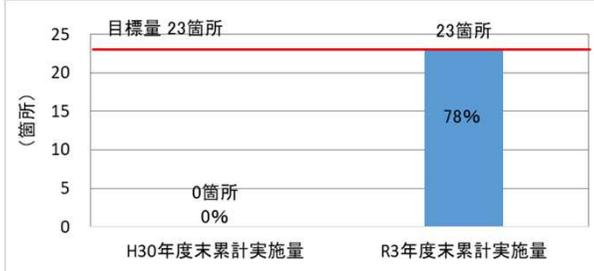
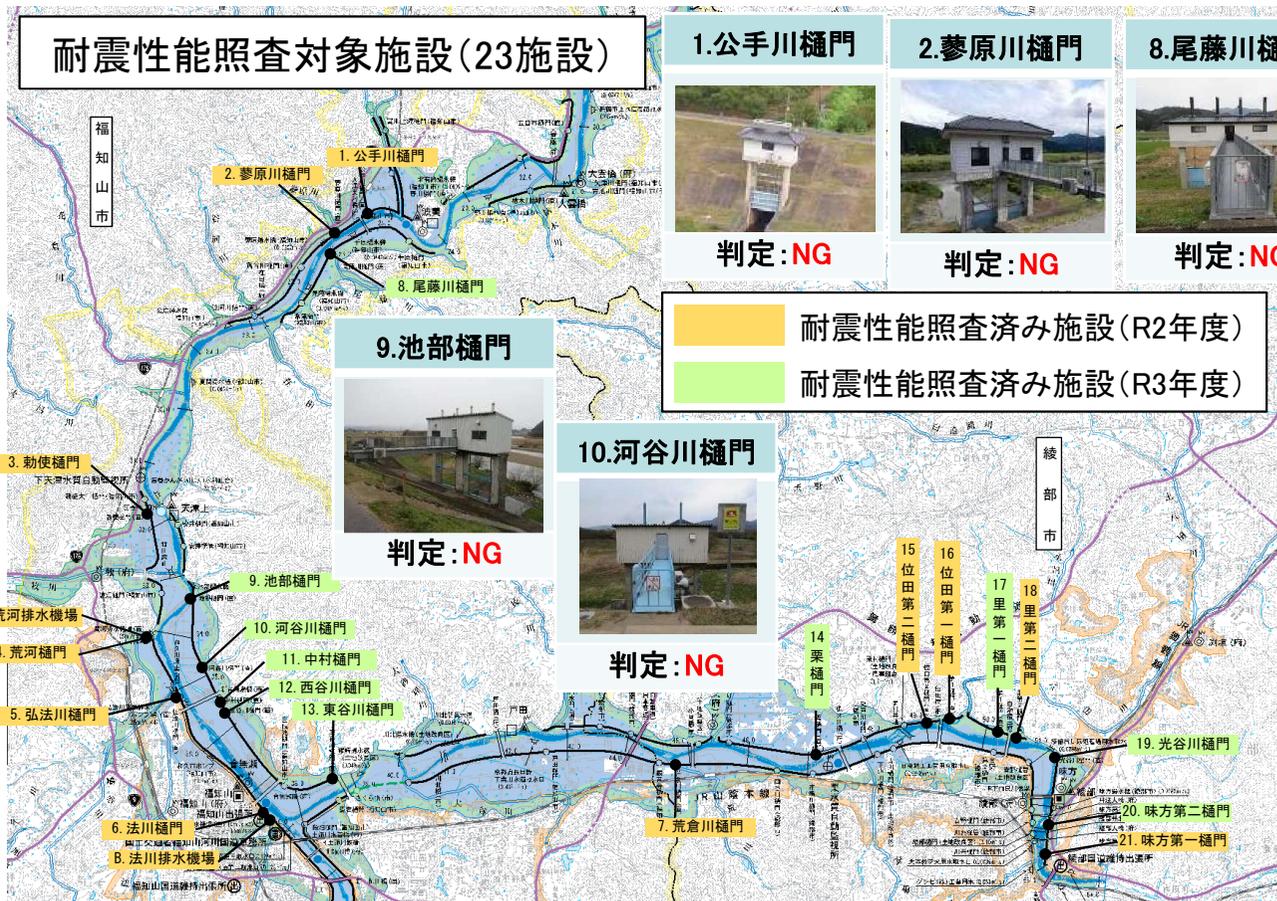


堤防強化(浸透対策、パイピング対策、堤防裏法尻の補強等)

○堤防強化(浸透対策、パイピング対策、堤防裏法尻の補強等)の目標量は約7.4kmで、令和3年度末までに約6.1kmの堤防強化を実施済み(進捗率83%)。



- 地震・津波対策として、L2地震動（想定される最大級の強さの地震動）に対して、樋門・排水機場等の河川管理施設の耐震性能照査を実施。
- 耐震性能照査の目標量は23施設で、令和3年度末までに全23施設の照査を実施済み。
- 23施設中21施設で耐震性能が確保できていない結果であるため、今後、耐震対策を実施予定。



※23施設中21施設(排水機場2、樋門19)で耐震対策が必要



- 平成30年7月豪雨の内水による浸水被害を受けて、由良川沿川4市（福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市）と京都府、気象台、福知山河川国道事務所による由良川減水対策協議会に「由良川大規模内水対策部会」を設置。
- 同部会では、下流部輪中堤地区及び中流部の内水による浸水被害軽減対策の取組を実施。
- 第6回部会では、関係機関が連携して進めている由良川流域における浸水被害軽減対策についての取組の進捗状況を確認。

開催状況	
H30.9.27	第1回部会（設置）
H31.1.31	第2回部会
R01.5.31	第3回部会
R02.2.13	第4回部会
R02.5.29	第5回部会（書面開催）
R03.5.24	第6回部会（WEB開催）

### 福知山市公式防災アプリが登場！

#### 防災アプリの機能紹介

あなたの避難行動をしっかりとサポートします！

- 情報配信**：防災行政無線は、音声と文字で確認できます！いつでも、なんでも災害に関する情報が確認できます。
- 再生**：防災行政無線の再生機能。再生ボタンを押すと、再生音が再生されます。
- 安全確認**：家族は大丈夫かな？ 災害時に家族や知人の安全確認が確認でき、最後に登録された場所が地図上で確認できます！事前にグループ登録をしておく一括検索も可能です！
- 周辺検索情報閲覧**：一歩近くの土のうステーションはどこ？ 近い場所の災害リスクに加え、災害時に役立つ情報が地図上で閲覧可能です！
- ローカルエリアリスク情報**：地域の危険情報。もっと身近な危険情報が取れます！
- 避難行動**：避難所はどこ？ 避難する際に、避難所の方向や避難所を表示します！また、近い場所が浸水想定区域内の場合は、AR機能を使って浸水する深さも確認できます。
- 多言語対応**：Multilingual support。日本語が話せない方も安心！

### 舞鶴市志高地区 水害等避難行動タイムライン【浸水害】

舞鶴市 内水ハザードマップ (2018.12.14時点)

1. 避難先を特定する  
2. 避難する

【浸水害】に関する注意事項  
浸水被害に関する浸水想定区域は、国土交通省が公表している浸水想定区域図に基づき作成されています。浸水想定区域図は、過去の洪水実績や気象庁の気象情報に基づき作成されています。浸水想定区域図は、過去の洪水実績や気象庁の気象情報に基づき作成されています。

内水ハザードマップ、避難行動タイムラインの作成支援（舞鶴市）

水害等避難行動タイムライン作成周知活動（綾部市）



ワークショップの様子（里町）



由良地区雨水排水計画図(宮津市)

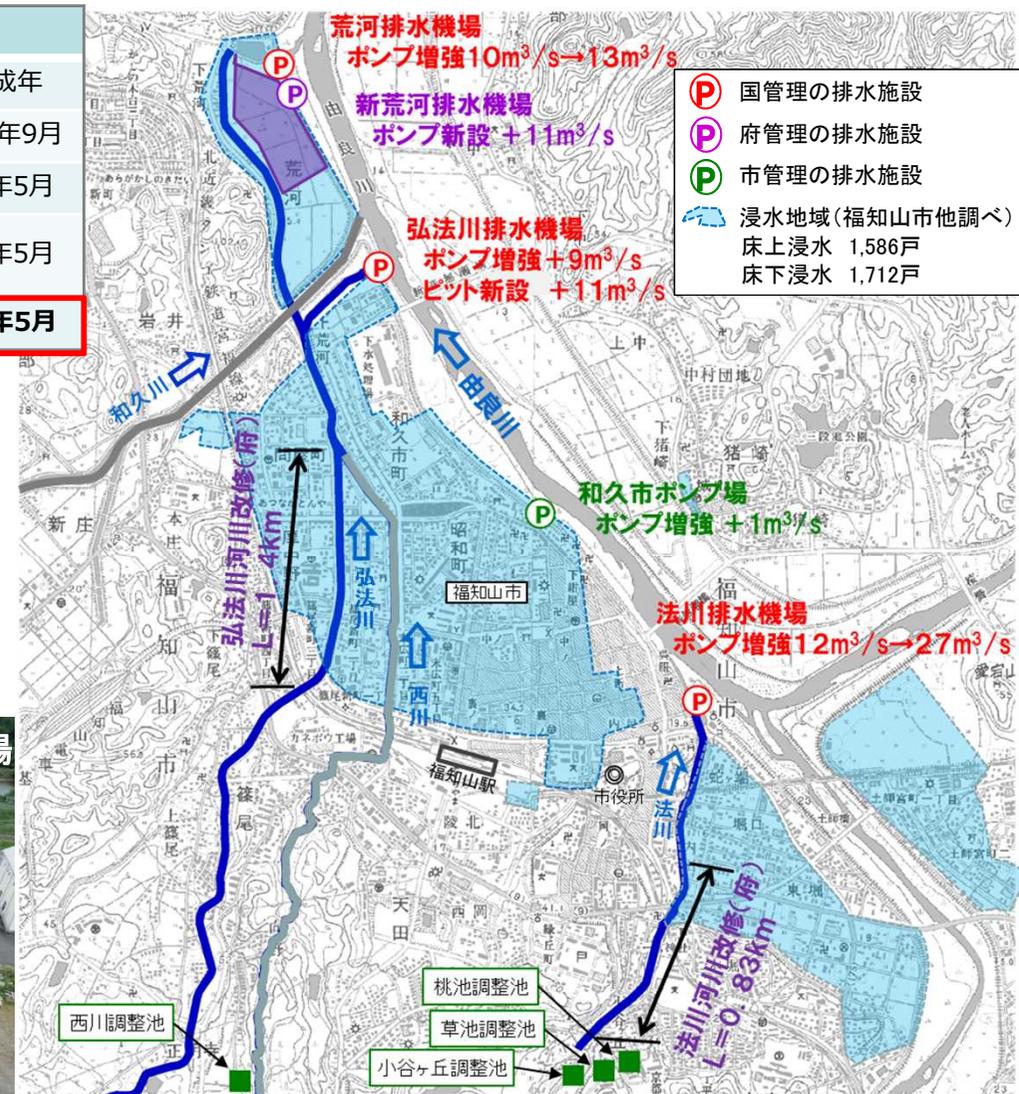


洪水警報の危険度分布の表示方法の改善 (京都地方気象台)

## 床上浸水対策(排水機場)

- H26.8の豪雨被害を受け、国、京都府、福知山市が連携し、排水機場整備、法川・弘法川の改修、調節池・ため池整備など、総合的な治水対策をH27年度から実施。
- R2出水期前の5月末で整備が概ね完了。
- これにより、H26.8豪雨と同規模の降雨に対して、床上浸水被害を概ね解消。

	H26年時点 既設排水量	増設・新設 目標量	床上浸水対策特別緊急事業		
			H30年度末排水量	R3年度末排水量	完成年
荒河排水機場	10m <sup>3</sup> /s	+3m <sup>3</sup> /s	3m <sup>3</sup> /s (100%)	3m <sup>3</sup> /s (100%)	H28年9月
法川排水機場	12m <sup>3</sup> /s	+15m <sup>3</sup> /s	3m <sup>3</sup> /s (20%)	15m <sup>3</sup> /s (100%)	R1年5月
弘法川排水機場	5m <sup>3</sup> /s	9m <sup>3</sup> /s 11m <sup>3</sup> /s(ピット)	0m <sup>3</sup> /s (0%)	21m <sup>3</sup> /s (100%)	R2年5月
<b>合計</b>	<b>27m<sup>3</sup>/s</b>	<b>+38m<sup>3</sup>/s</b>	<b>6m<sup>3</sup>/s (16%)</b>	<b>38m<sup>3</sup>/s (100%)</b>	<b>R2年5月</b>



整備前

整備後

27m<sup>3</sup>/s

排水量が  
約2.5倍

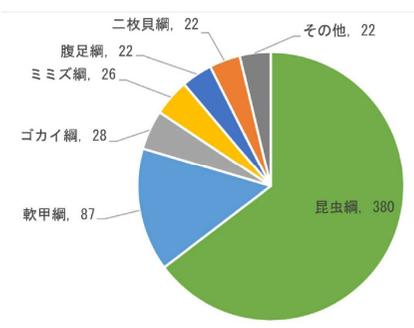
65m<sup>3</sup>/s



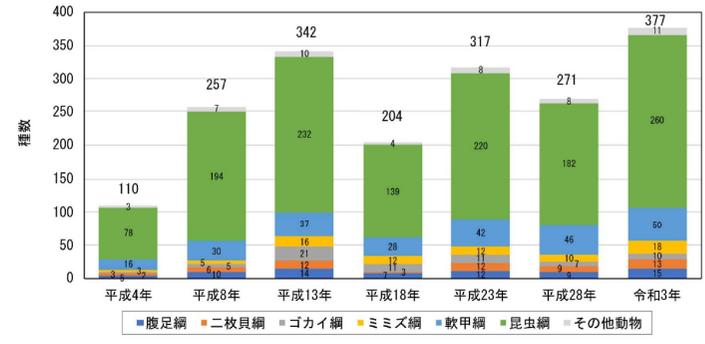
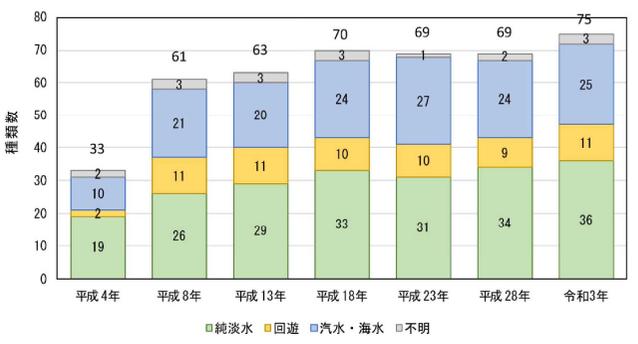
## 生物の生息・生育・繁殖等に関するモニタリング調査の実施

- 生態系の動向を把握しながら由良川の良好な自然環境を保全するため、生物の生息・生育・繁殖等に関するモニタリング調査を継続的に実施。
- 令和3年度は、直轄管理区間での水辺の国勢調査においては魚類・底生動物調査を実施。魚類、底生動物ともに、確認種の構成比に経年的な変化がみられないことを確認。

調査項目／調査年度		4巡目		5巡目					
		H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
生物調査	魚類・底生動物			●					●
	植物								
	鳥類							●	
	両生類・爬虫類・哺乳類	●							
	陸上昆虫類					●			
河川環境基図作成調査					●				
河川空間利用実態調査		●						●	



水辺の国勢調査における通算の底生動物の主要分類群別種組成



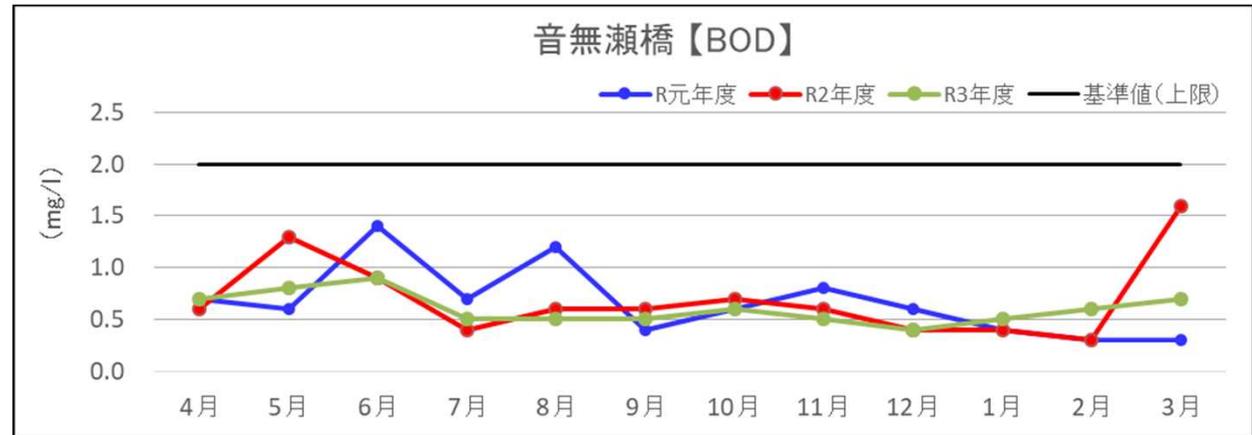
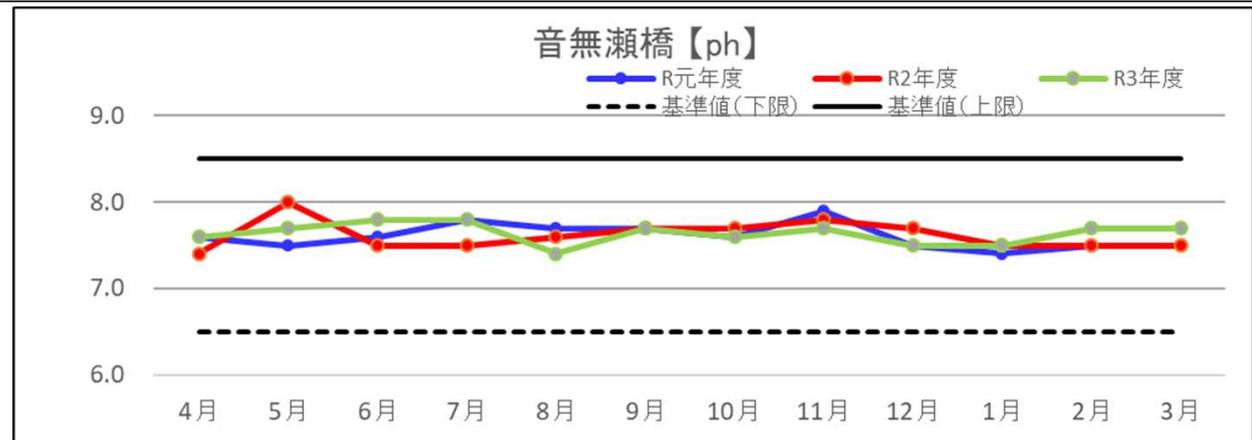
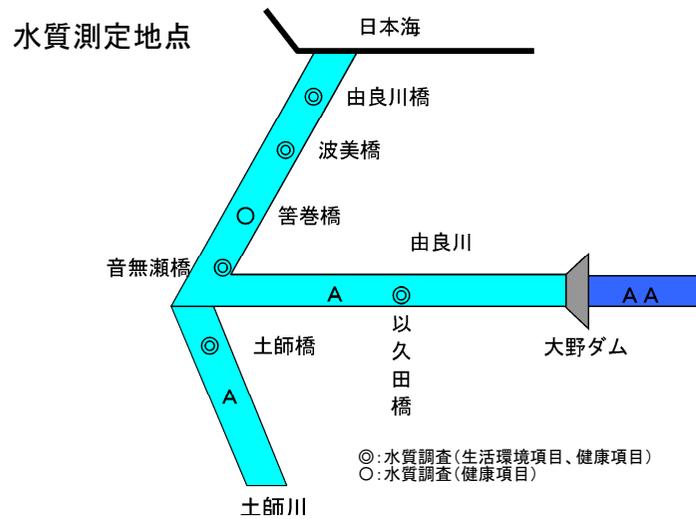
生活型別の確認種数の経年変化（魚類）

経年的な底生動物の確認状況

確認種（回遊） →



- 由良川橋、波美橋、音無瀬橋、以久田橋、土師橋において水質調査を継続的に実施し、水素イオン濃度(pH)、生物化学的酸素要求量(BOD)、浮遊物質質量(SS)、溶存酸素量(DO)、大腸菌群数は生活環境の保全に関する環境基準値を満たしており、良好な水質を維持していることを確認。
- ダイオキシン類は長期的に監視しデータの蓄積を図るため、音無瀬橋、波美橋で年1回調査を実施。
- 由良川水質汚濁防止連絡協議会の取組として、令和3年2月、11月に水質事故対応講習を開催し、水質事故発生時の迅速な対応のためオイルフェンスの設置訓練を開催し沿川自治体と連携を強化。



水質事故対応講習会でのオイルフェンス設置訓練

生活環境の保全に関する環境基準(河川)

項目 類型	基準値					対象地点
	水素イオン濃度(pH)	生物化学的酸素要求量(BOD)	浮遊物質質量(SS)	溶存酸素量(DO)	大腸菌群数	
A	6.5以上 8.5以下	2mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	1,000MPN/ 100ml以下	土師橋、音無瀬橋、筈巻橋、波美橋、由良川橋、以久田橋

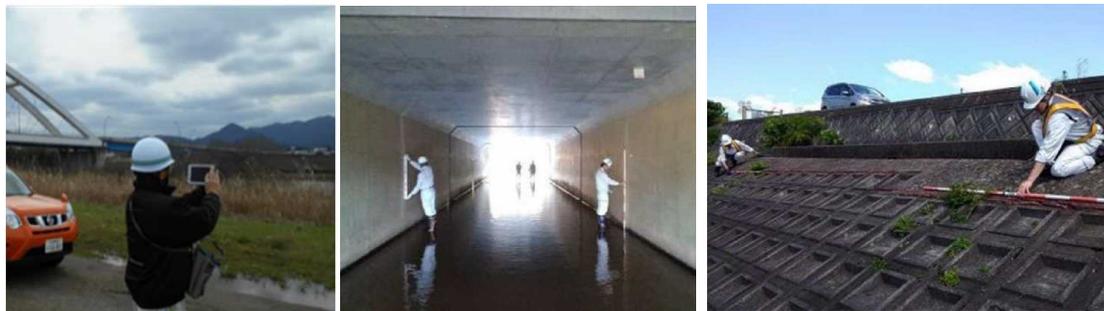
# 4.4 河川の維持管理に関する事項

## 河川管理施設等の機能維持、危機管理対策等

指標番号 管理02、管理08、管理09、管理17、  
管理41、管理47、管理49、管理53、管理57

- 定期的に河川巡視を実施し、河川区域内の利用状況、河川区域等における不法行為の発見、堤防や護岸等の変状の発見等を行い、適切な河川管理を実施。
- 由良川防災ステーションの見学会を地元自治会等に対して実施し、防災意識の啓発を行った。
- また、地域防災の促進を目的とした「福知山市西町 みんなで逃げよう (MINi) ワークショップ」を開催し、地元自治会と住民の方がいつ・どのように避難するかを話し合った。
- 毎年福知山市・綾部市が実施する防災パトロールにて由良川の現場を確認し、危険性の把握、情報共有を行った。

### 河川の巡視



河川巡視

樋門点検

堤防護岸点検

### 地域防災の促進を目的としたワークショップ

#### 福知山市西町 みんなで逃げよう (MINi) ワークショップ



○日時 令和3年11月15日(月)  
○場所 福知山市西町 昭和東集会所  
○参加者 西町自治会幹部、福知山市、福知山河川国道事務所、水災害予報センター

○日時 令和4年1月17日(月)  
○場所 福知山市西町 昭和東集会所  
○参加者 西町自治会幹部、福知山市、福知山河川国道事務所、水災害予報センター

### 見学会等による防災意識の啓発

#### 由良川防災ステーション見学会



○日時 令和3年7月30日(土)  
○場所 福知山市戸田地先  
○参加者 一般市民

○日時 令和3年11月5日(金)  
○場所 福知山市戸田地先  
○参加者 綾部市役所、綾部市由良川内水処理対策協議会

○日時 令和3年11月26日(金)  
○場所 福知山市戸田地先  
○参加者 美地区自治会連合会、里町防炎会、里町自治会、高倉町自治会、多田町、星原町アクスター、吉美地区消防団

### 危険箇所の把握と情報共有を目的とした防災パトロール

#### 福知山市防災パトロール



池部地区堤防強化工事について説明

○日時 令和3年5月18日(火)  
○場所 福知山市池部地先  
○参加者 福知山市 前川副市長 ほか8名  
福知山河川国道事務所 3名

#### 綾部市防災パトロール



小貝地区堤防強化工事について説明

○日時 令和3年6月4日(金)  
○場所 綾部市小貝町地先  
○参加者 綾部市 危機管理監 ほか6名  
福知山河川国道事務所 2名

- 年2回を基本に直轄管理区間の堤防で除草を実施した。
- 堤防除草により、膨大な処分量となる刈草から、堆肥・刈草ロールを作って、地元の方に無償提供する取り組みを実施することで処分費を抑制。

### 堤防刈草から作った堆肥の無償提供

- 配布日時：令和3年8月1日(日)・2日(月)
- 提供場所：舞鶴市八田地先、福知山市興地先
- 申込者数：45者

#### ○刈草堆肥ができるまで



①堤防除草(6~8月)



②刈草ロール搬入(9月)



③攪拌(9~12月2回程度)



④完成(1月)



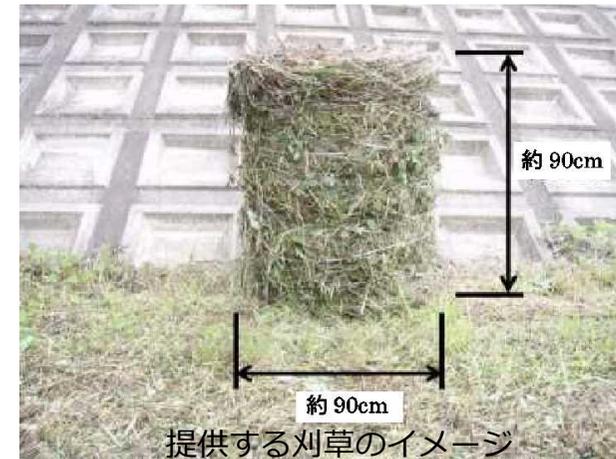
刈草堆肥の配布状況

#### ○刈草堆肥を取りに来た地元の方々の声○

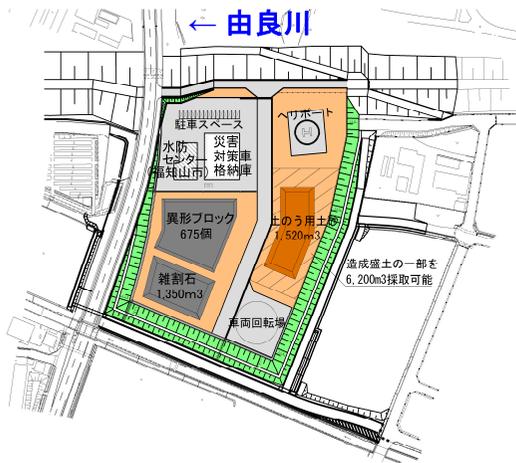
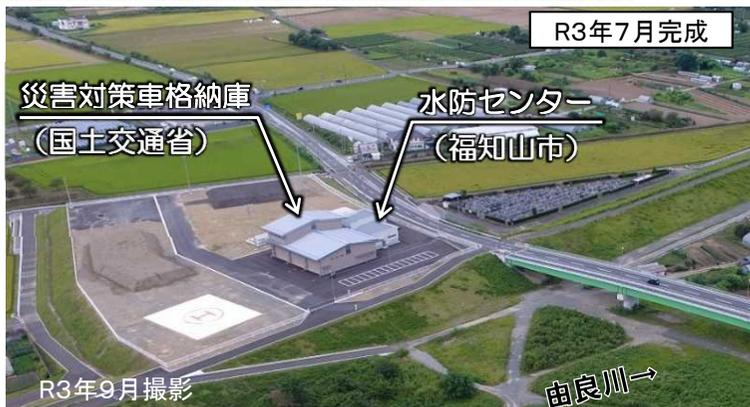
- ・良い土が頂けて大変嬉しい。
- ・資源の再利用は大変良いことだと思う。
- ・前回配布の際に利用し作物がよくできた。有り難い。
- ・大変良い取り組みだと思う。

### 堤防刈草から作ったロールの無償提供

- 提供時期：令和3年6月30日(水)~10月29日(金)
- 提供場所：綾部市小貝町地内 新小貝橋付近(堤防天端)
- 申込者数：15者



- 水防活動及び復旧活動を行ううえで必要となる、土砂やブロックなどの緊急用資材を事前に備蓄しておく他、資材の搬出入やヘリコプターの離着陸などに必要な作業面積を確保するために、令和3年7月に由良川防災ステーションを整備。
- 円滑かつ効果的な河川管理施設保全活動及び緊急復旧活動を実施する水防拠点となる。



種別	用途
災害対策車格納庫	災害対策車輛、水防資材の格納庫等
水防センター (福知山市)	水防倉庫、防災備蓄倉庫、消防団等の待機室等
駐車スペース	緊急復旧活動や水防活動時の作業員等の駐車スペース
資材置き場	土のう用土砂 1,520m <sup>3</sup> 、異形ブロック 675個、雑割石 1,350m <sup>3</sup> 、非常用の土砂として造成盛土の一部を 6,200m <sup>3</sup> 採取可能
ヘリポート	緊急輸送用ヘリコプターの離着陸場所

由良川防災ステーション開所式

【開所式概要】  
 日時：令和3年7月21日(水) 10:00~10:30  
 会場：福知山市戸田地先(由良川左岸 戸田橋上流)  
 主催：国土交通省 福知山河川国道事務所、福知山市



○由良川では、出水時の道路冠水等により、排水ポンプ車が現場に到着できない可能性があることから、令和元年度より、排水ポンプ車の前進配置の取り組みを行っており、令和3年度は、舞鶴市域及び福知山市大江町域に排水ポンプ車4台を前進配置。

通常時(非出水期:11月から5月)

福知山河川国道事務所:7台【排水能力:計240m<sup>3</sup>/min】

今年度の出水期:6月から10月

福知山河川事務所保有の排水ポンプ車配置箇所

【下流部】

舞鶴市志高 2台 (排水能力30m<sup>3</sup>/min × 2台=60m<sup>3</sup>/min )  
 福知山市大江町 2台 (排水能力30m<sup>3</sup>/min × 2台=60m<sup>3</sup>/min )

【中流部】

福知山市内 3台【排水能力:計120m<sup>3</sup>/min】

※京都府、関係市保有の排水ポンプ車との連携も図ることとしています。

※排水能力30m<sup>3</sup>/minの排水ポンプ車1台で25mプールの水を12分程度で排水することができます。

H29台風第21号時の稼働状況:福知山市



設置状況



舞鶴市志高



福知山市大江町

配置状況



# 4.5 地域住民との連携に関する事項 指標番号 地域03

## 水生生物調査

- 由良川支川の上林川で、地元の小・中学生と一緒に、「上林川を美しくする会」の方から調査で見つけた生物について説明を頂きながら、水生生物調査を令和3年度は2回実施。
- 由良川の自然環境を再認識するための啓発活動や、川に学ぶ機会の提供を推進。

### 【第1回生物調査概要】

- 日時：令和3年10月8日(金)9:30～11:30
- 場所：綾部市睦寄町 有安橋付近
- 参加者：東陵小中一貫校(4年生 10名)  
上林川を美しくする会、学校関係者、綾部市、福知山河川国道事務所



### 【第2回生物調査概要】

- 日時：令和3年10月12日(火)13:50～15:30
- 場所：綾部市故屋岡町 岩村付近
- 参加者：上林小中一貫校(7年生 5名、3年生 13名)  
上林川を美しくする会、学校関係者、綾部市、福知山河川国道事務所



### 【調査結果】

カワナ類の生き物が多数を占め、他にもカワムツやヨシノボリを捕ることができた。水質階級はⅠ～Ⅳの中でⅡ(ややきれい)という結果になった。

#### 【参加者の声】

- 普段は川で見ない生き物を発見できた。
- 例年に比べてより多くの生き物を採取することができた(上林川を美しくする会)。



第1回水生生物調査の様子



上林川を美しくする会の方による説明

### 【調査結果】

ヘビトンボ類やサワガニ類の生き物に加え、カジカやカジカガエル、アカハライモリを捕ることができた。水質階級はⅠ～Ⅳの中でⅠ(きれい)という結果になった。

#### 【参加者の声】

- もっといろんな生き物を捕りたかった。
- なぜイモリが他の生き物に比べてたくさんいるのか不思議に感じた。



職員から児童への説明



第2回水生生物調査の様子

- 河川環境を流域全体で維持していくため、京都府立綾部高等学校 分析化学部の主催による「由良川クリーン作戦」への参加や、福知山市中心部の35の自治会で構成される「福知山堤防愛護会」と協働で堤防清掃を実施。
- 住民や関係機関が一体となって川づくり、河川管理を進めるための、河川管理者と住民及び関係機関のネットワーク構築を推進。

## 由良川クリーン作戦

### <概要>

日時：令和3年11月7日(日)  
 場所：由良川(綾部市白瀬橋上下流)  
 主催：京都府立綾部高等学校 分析化学部  
 参加者：約245名(前年度約200名)  
 収集量：約72kg(前年度約40kg)



## 堤防清掃(福知山堤防愛護会と協働で実施)

○日時：令和3年8月1日(日)5:30~6:30  
 ○場所：福知山市(由良川左岸 37.2k付近)



## 大江まちづくり住民協議会(河川協力団体)による堤防ウォーキング

○日時：令和3年11月23日(火)8:30~  
 ○場所：福知山市大江支所スタート(由良川16.4k~29.0k)  
 ○参加者：44名



# 由良川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～由良川の治水対策として、河積拡大、堤防強化等を推進～

● 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、由良川水系においても、中流部で洪水が溜まりやすいことから、堤防整備や河道掘削等の河積拡大対策を含む事前防災対策を進める必要があり、国管理区間においては、昭和34年伊勢湾台風と同規模の洪水を安全に流下させ、さらにそれを上回る平成25年台風18号規模の洪水が発生しても、堤防からの越水を回避し、流域における浸水被害の軽減を図る。

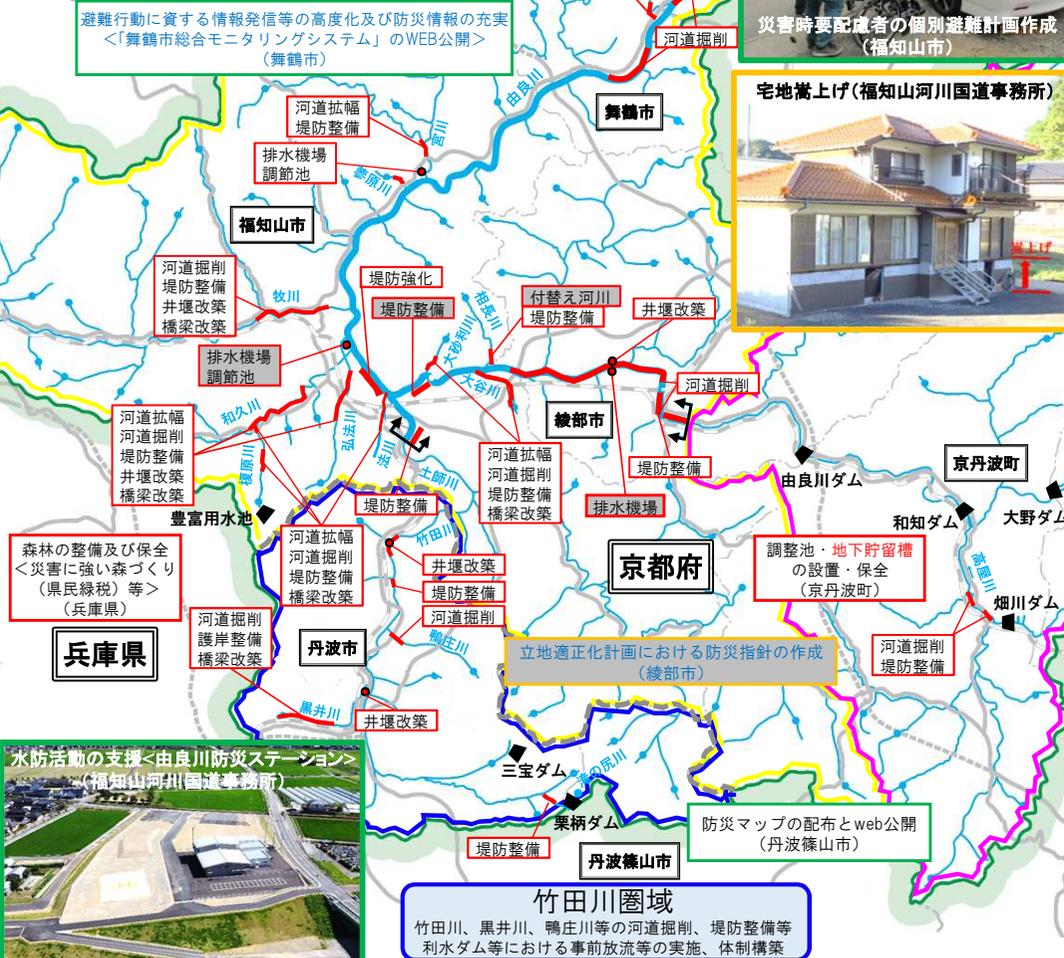


**由良川下流圏域**  
和久川・弘法川・法川等の河道掘削、堤防整備、排水機場整備、海岸保全施設整備等

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 河道掘削・河道拡幅・堤防整備・護岸整備・付替え河川
  - 井堰改築・橋梁改築・調節池・海岸保全施設の整備及び保全
  - 堤防強化、維持掘削・樹木伐採、河川管理施設等の老朽化対策
  - 下水道（雨水対策）、排水施設（水路、排水機場）の整備等の内水被害軽減対策
  - 校庭、ため池、水田等における雨水貯留浸透機能の確保、開発に伴う調整池の設置・保全
  - 利水ダム等7ダムにおける事前放流等の実施、体制構築（関係者：国、京都府、兵庫県、関西電力（株）、土地改良区、丹波篠山市、丹波市、京丹波町）
  - 森林の整備及び保全
  - 砂防堰堤、治山ダムの整備 等



- 凡例
- 大臣管理区間
  - ダム
  - 河道整備
  - 井堰改築、排水機場、調節池 (氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策)
  - 県境
  - 市町村境



- 被害対象を減少させるための対策
- 条例等に基づき計画している安全なまちづくり
  - 災害危険区域や建物等の耐水機能の確保・維持、立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域への居住誘導など、土地利用や住まい方の工夫 等



- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- 想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図の作成と周知
  - 水害や土砂災害等ハザードマップの作成と周知、高度化
  - 避難所の案内や実績浸水深など、避難行動に資する情報の現地表示
  - 住民や関係機関等と連携した避難訓練の実施
  - 隣接市の避難所活用や災害リスク情報を活用した避難計画等、柔軟な避難体制の整備・運用・改良
  - 要配慮利用施設の避難確保計画作成の促進と、避難訓練実施支援
  - 避難行動に資する情報発信等の高度化及び防災情報の充実
  - 水害リスクや水害対策などの啓発活動
  - 水防工法等の訓練や土のう等の備蓄資材確保など、水防活動の支援
  - タイムラインの作成・運用・改良
  - 「局地的豪雨探知システム」の利活用推進とゲリラ豪雨対策アクションプランの策定
  - 排水ポンプ車出動要請の連絡体制の整備、排水計画に基づく排水訓練の実施
  - 兵庫県住宅再建共済制度（フェニックス共済）の加入促進
  - 河川に隣接する道路構造物の流出防止対策
  - 緊急車両の移動経路の確保 等



**竹田川圏域**  
竹田川、黒井川、鴨庄川等の河道掘削、堤防整備等  
利水ダム等における事前放流等の実施、体制構築

※兵庫県は、総合治水条例（H24施行）に基づき、河川・下水道対策、流域対策、減災対策の取組を推進中

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

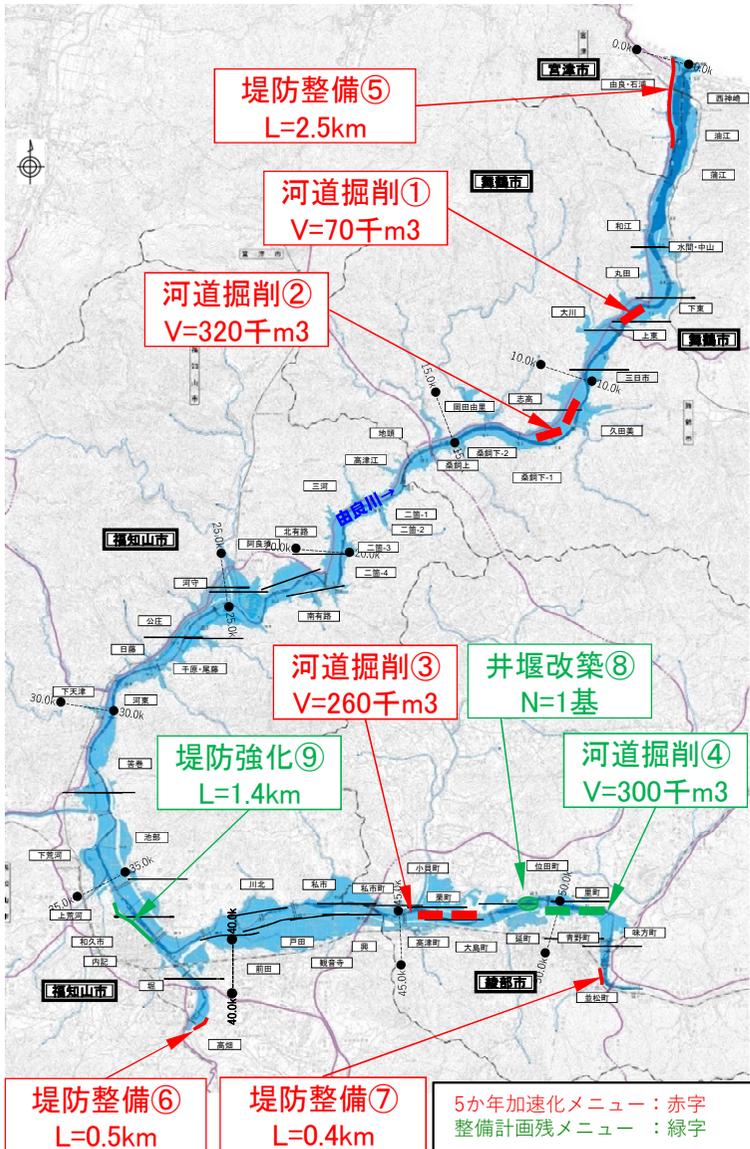
■ グリーンインフラの取り組み 詳細次ページ

# 由良川水系流域治水プロジェクト【事業効果（国直轄区間）の見える化】

～由良川の治水対策として、河積拡大、築堤等を推進～

- 由良川下流部は、上東地区や志高地区の河道掘削及び由良・石浦地区の堤防整備を短期内に完了させることで、整備済みの輪中堤や宅地嵩上げと併せて、昭和34年伊勢湾台風規模の洪水に対して外水による家屋浸水被害を解消。
- 由良川中流部は、福知山市や綾部市において、由良川中流部緊急治水対策の完了に引き続き、並松地区及び土師川高畑地区の堤防整備並びに栗村井堰までの河道掘削等を短期内に完了させ、浸水被害を大幅に軽減。

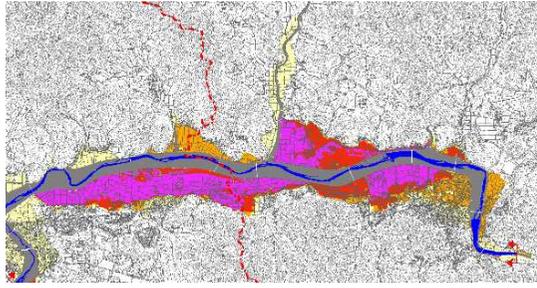
短期整備（5カ年加速化対策）効果：河川整備率 約62%→約98%



5カ年加速化メニュー：赤字  
整備計画残メニュー：緑字

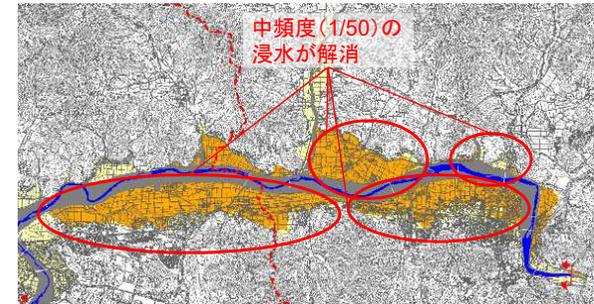
現状

由良川中流部では堤防整備や河道掘削が整備中のため、溢水、破堤等により家屋浸水が発生する



短期

由良川中流部では連続堤の概成及び河道掘削により浸水被害が大幅に軽減される



※この図は、河川の長期計画（河川整備基本方針）で計画対象としている1/100確率年の降雨及びその降雨を1/10、1/30、1/50の確率年とした場合に想定される浸水範囲であり、河川整備計画で目標とする降雨により想定される浸水範囲と一致しない場合がある。  
※国直轄区間からの外水氾濫のみを想定したものであり、浸水範囲の軽減効果は、国の整備効果のみを反映している。

対策内容	区間	工程	
		短期（R2～R7年）	中期（R8～R15年）
河道掘削	①地区（上東）	100%	
	②地区（志高）	100%	
	③地区（興、高津町、小貝町、栗町、大島町）		100%
	④地区（位田町・里町・青野町）		100%
堤防整備	⑤由良・石浦地区	100%	
	⑥高畑地区	100%	
	⑦並松町地区	100%	
井堰改築	⑧地区（栗村井堰）		100%
堤防強化	⑨地区（岩沢堤）	100%	

【短期整備完了時の進捗】  
堤防整備  
①上東地区 河道掘削 100%  
②志高地区 河道掘削 100%  
③興・高津町・小貝町・栗町・大島町地区 河道掘削 100%  
堤防整備  
⑤由良地区 堤防整備 100%  
⑥並松町地区 堤防整備 100%  
⑦高畑地区 堤防整備 100%

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。